

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式／インデックス型	
信託期間	信託期間は2023年12月15日から無期限です。	
運用方針	投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	SMTAMインド株式 インデックス・オープン	下記のマザーファンド受益証券を 主要投資対象とします。
	インド株式インデックス マザーファンド	インドの金融商品取引所等に上場している株式(上場予定を含みます。)、内外の短期有価証券、 指数連動有価証券 ^{※1} 、及び株価連動有価証券 ^{※2} を主要投資対象とし、株価指数先物取引、外国為替先物取引、外国為替予約取引及び直物為替先渡取引等を主要取引対象とします。 ※1. 指数連動有価証券とは、Nifty50指数(配当込み)に連動する投資成果を目的として発行された有価証券をいいます。 ※2. 株価連動有価証券とは、インドの金融商品取引所等に上場している株式の値動きに連動する投資成果を目的として発行された有価証券をいいます。
組入制限	SMTAMインド株式 インデックス・オープン	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 為替予約取引は、ヘッジ目的に限定します。 デリバティブ取引は、ヘッジ目的に限定します。
	インド株式インデックス マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 為替予約取引は、ヘッジ目的に限定します。 デリバティブ取引は、ヘッジ目的に限定します。
分配方針	年1回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して分配金額を決定します。ただし、分配を行わないことがあります。 分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。	

SMTAMインド株式 インデックス・オープン

運用報告書(全体版)

第2期(決算日 2025年12月10日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル:0120-668001
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)

【本運用報告書の記載について】

- ・ 基準価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・ 原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・ 一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・ 設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。
- ・ 指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 達 期 中 分 配 金 騰 落 率		ベンチマーク 期 中 騰 落 率		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	債 券 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
		円	%	%	%	%	%	%	%	百万円
設定日(2023年12月15日)	10,000	円	—	—	10,000	—	—	—	—	200
第1期(2024年12月10日)	11,639	0	16.4	12,082	20.8	74.1	25.9	—	—	7,945
第2期(2025年12月10日)	12,002	0	3.1	12,623	4.5	75.2	25.1	—	—	8,476

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は「買建比率－売建比率」です。

当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額 騰 落 率	ベンチマーク 騰 落 率		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	債 券 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		%	%	%	%	%	%
(当 期 首) 2024年12月10日	11,639 —	12,082 —	74.1 25.9	— —	— —	— —	— —
12月末	11,673 0.3	12,143 0.5	74.8 25.7	— —	— —	— —	— —
2025年1月末	10,988 △5.6	11,421 △5.5	73.6 26.2	— —	— —	— —	— —
2月末	10,236 △12.1	10,656 △11.8	72.7 27.2	— —	— —	— —	— —
3月末	10,915 △6.2	11,376 △5.8	75.7 24.2	— —	— —	— —	— —
4月末	10,782 △7.4	11,238 △7.0	75.2 24.6	— —	— —	— —	— —
5月末	11,125 △4.4	11,619 △3.8	74.8 25.1	— —	— —	— —	— —
6月末	11,528 △1.0	12,037 △0.4	74.3 25.5	— —	— —	— —	— —
7月末	11,251 △3.3	11,758 △2.7	74.3 25.9	— —	— —	— —	— —
8月末	10,953 △5.9	11,474 △5.0	74.4 25.6	— —	— —	— —	— —
9月末	11,012 △5.4	11,539 △4.5	74.7 25.4	— —	— —	— —	— —
10月末	11,972 2.9	12,564 4.0	76.1 24.1	— —	— —	— —	— —
11月末	12,253 5.3	12,880 6.6	75.6 24.5	— —	— —	— —	— —
(当 期 末) 2025年12月10日	12,002 3.1	12,623 4.5	75.2 25.1	— —	— —	— —	— —

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は「買建比率－売建比率」です。

ベンチマークは、Nifty50指数（配当込み、円換算ベース）です。

Nifty50指数は、インド国立証券取引所に上場している浮動株調整後の時価総額、流動性等の基準を用いて選定した様々なセクターの優良企業上位50社の株式で構成される株価指数です。構成銘柄のウェイト算出方法は、浮動株調整時価総額加重平均方式です。定期的な採用銘柄の入替えは半年ごとに行われます。1995年11月3日を基準日とし、基準日の指数値を1,000として、インド・ルピー建てで計算されています。

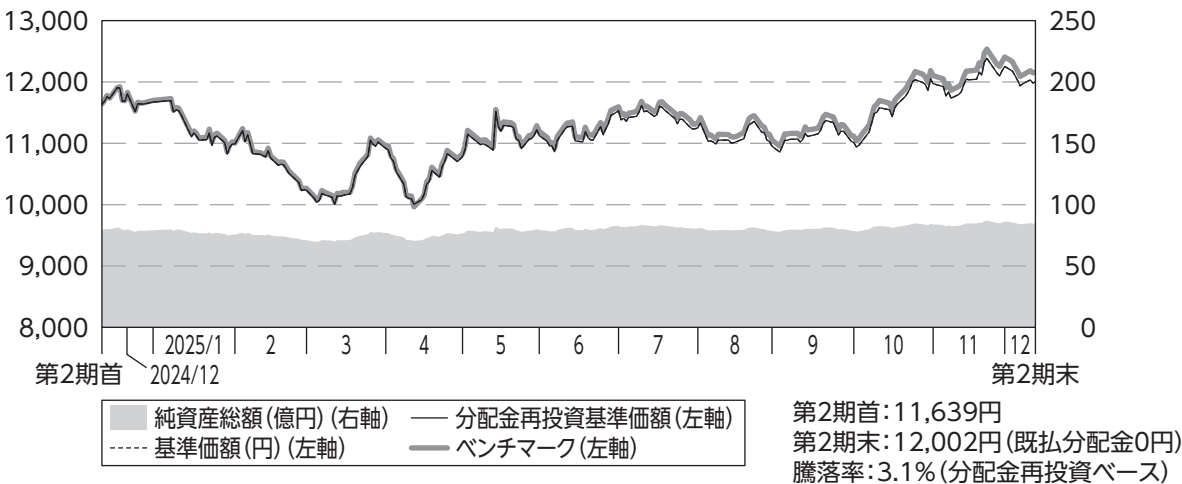
「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した指数です。

「円換算ベース」は、インド・ルピー建ての指数をもとに当社が独自に円換算した指数です。

当ファンドは、NSE INDICES LIMITED(旧India Index Services & Products Limited(IISL))が支援、保証、販売、または販売促進するものではありません。NSE INDICES LIMITEDは、明示または黙示を問わず、いかなる表明または保証（商品性または特定の目的または使用に対する適合性の保証を含む）を行わず、当ファンドの受益者または一般のいかなる方々に対し、有価証券全般またはNifty50指数に連動する当ファンドへの投資の是非、もしくは特にインドの株式市場のパフォーマンスに連動するNifty50指数の能力に関する一切の責任を否認します。詳細には目論見書に記載されているNifty50指数に関する免責事項の全文をご覧ください。設定日を10,000として指数化したものを掲載しています。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額及びベンチマークは、2024年12月10日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

ベンチマークであるNifty50指数(配当込み、円換算ベース)の動きを反映して、基準価額は上昇しました。

投資環境



インド株式市場は、海外投資家によるインド株の売り越しが続いたことやトランプ米政権が相互関税を発表したことなどを背景に、2025年4月上旬にかけて下落しました。その後、トランプ米大統領が相互関税の一部の一時停止を発表したことやインド準備銀行が政策金利を大幅に引き下げたことなどにより投資家心理が改善したことから、6月末にかけて堅調に推移しました。その後は、米国によるインドへの追加関税の発表などを受けて下落する場面もありましたが、インド政府が物品・サービス税の減税を決定したことや米印通商協議の合意期待を背景に期末にかけては上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

「インド株式インデックスマザーファンド」受益証券を高位に組み入れ運用しました。

【「インド株式インデックスマザーファンド」の運用経過】

ベンチマークであるNifty50指数(配当込み、円換算ベース)と連動する投資成果を目標として運用を行いました。

(1) 組入比率

取引コストに留意しながらリバランスを実施し、先物を含む外国株式を高位に組み入れ運用を行いました。

(2) ポートフォリオ構成

ポートフォリオの構築に際しては、個別銘柄の構成比を極力ベンチマークに近づけることで連動を目指しました。

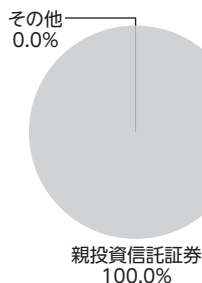
当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

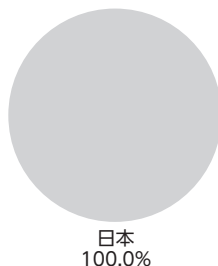
	当期末
	2025年12月10日
インド株式インデックスマザーファンド	100.0%
その他	0.0%
組入ファンド数	1

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

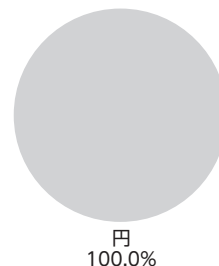
○資産別配分



○国別配分



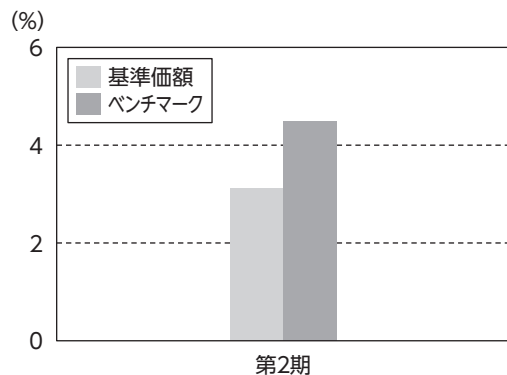
○通貨別配分



(注) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

以下のグラフは、当ファンドの基準価額(分配金込み)とベンチマークの騰落率の対比です。



当期の基準価額騰落率はベンチマーク騰落率に概ね連動しました。差異の主な要因は、先物要因^(※)、取引コスト要因、および信託報酬要因(いずれもマイナス要因)です。

※取引コスト低減のために利用している先物とNifty50指数とのリターン差による乖離要因です。

分配金

基準価額水準、市況動向等を考慮して、収益分配は見送りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第2期	
	2024年12月11日～2025年12月10日	
当期分配金	(円)	—
(対基準価額比率)	(%)	(—)
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,001

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)—印は該当がないことを示します。

今後の運用方針

インド株式インデックスマザーファンド受益証券への投資を通じて、インドの金融商品取引所等に上場している株式(上場予定を含みます。)、内外の短期有価証券、指数連動有価証券、及び株価連動有価証券、並びに株価指数先物取引、外国為替先物取引、外国為替予約取引及び直物為替先渡取引等のいずれか又は複数を組み合わせることで、Nifty50指数(配当込み、円換算ベース)に連動する投資成果を目指します。これらの選択及び組み合わせは、効率性やコスト等を勘案のうえ、決定します。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2024年12月11日~2025年12月10日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	35円	0.308%	(a) 信託報酬＝〔期中の平均基準価額〕×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,224円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(19)	(0.165)	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{〔期中の売買委託手数料〕}{〔期中の平均受益権口数〕} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(販売会社)	(12)	(0.110)	
(受託会社)	(4)	(0.033)	
(b) 売買委託手数料	14	0.124	
(株式)	(1)	(0.006)	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{〔期中の有価証券取引税〕}{〔期中の平均受益権口数〕} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(新株予約権証券)	(－)	(－)	
(オプション証券等)	(－)	(－)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(商品)	(－)	(－)	
(先物・オプション)	(13)	(0.118)	
(c) 有価証券取引税	1	0.010	(d) その他費用＝ $\frac{〔期中のその他費用〕}{〔期中の平均受益権口数〕} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
(株式)	(1)	(0.010)	
(新株予約権証券)	(－)	(－)	
(オプション証券等)	(－)	(－)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(－)	(－)	
(公社債)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(d) その他費用	21	0.188	
(保管費用)	(21)	(0.183)	
(監査費用)	(1)	(0.005)	
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	71	0.630	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

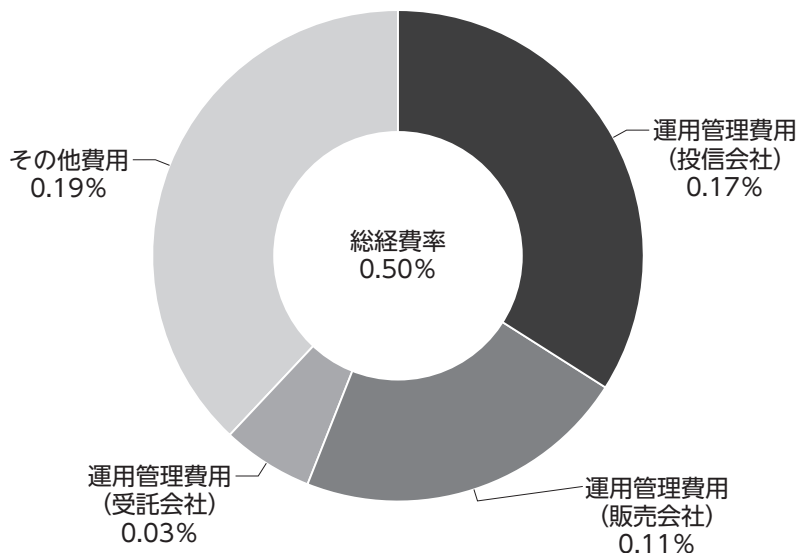
(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

<参考情報>

総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は0.50%です。



(注1) 各費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

<親投資信託受益証券の設定、解約状況>

	当 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
インド株式インデックスマザーファンド	928,721	1,033,863	715,887	809,054

株式売買比率

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

<インド株式インデックスマザーファンド>

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	730,977千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	5,907,256千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.12

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。
(注2) (c)売買高比率は小数点第3位以下を切り捨てています。

利害関係人※との取引状況等

■ 利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
金 銭 信 託	0.001913	0.001913	100.0	0.001913	0.001913	100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	6,614	765	11.6	6,615	770	11.6

(注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

<インド株式インデックスマザーファンド>

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為 替 先 物 取 引	17,046	17,046	100.0	17,089	17,089	100.0
為 替 直 物 取 引	1,318	525	39.8	1,040	246	23.7
金 銭 信 託	0.167720	0.167720	100.0	0.167720	0.167720	100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	339,505	37,098	10.9	339,452	37,266	11.0

<平均保有割合 100.0%>
(注1) 平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。
(注2) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

組入資産の明細

<親投資信託残高>

種 類	当期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
インド株式インデックスマザーファンド	6,802,138	7,014,971	8,471,981

(注) 親投資信託の当期末現在の受益権総口数は、7,014,971千口です。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
インド株式インデックスマザーファンド	8,471,981	99.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	34,908	0.4
投 資 信 託 財 産 総 額	8,506,889	100.0

(注1) インド株式インデックスマザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(7,041,044千円)の投資信託財産総額(8,506,057千円)に対する比率は82.8%です。
(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
1米ドル=156.88円 1インドルピー=1.76円

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2025年12月10日 現在
(A) 資 産	8,506,889,622円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	34,907,654
インド株式インデックスマザーファンド(評価額)	8,471,981,523
未 収 利 息	445
(B) 負 債	30,676,562
未 払 解 約 金	17,829,790
未 払 信 託 報 酬	12,621,446
そ の 他 未 払 費 用	225,326
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	8,476,213,060
元 本	7,062,403,148
次 期 繰 越 損 益 金	1,413,809,912
(D) 受 益 権 総 口 数	7,062,403,148口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	12,002円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2024年12月11日 至 2025年12月10日
(A) 配 当 等 収 益	116,933円
受 取 利 息	116,933
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	372,365,589
売 買 益	423,190,367
売 買 損	△50,824,778
(C) 信 託 報 酬 等	△24,779,811
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	347,702,711
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	197,621,105
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	868,486,096
(配 当 等 相 当 額)	(79,656,309)
(売 買 損 益 相 当 額)	(788,829,787)
(G) 計 (D+E+F)	1,413,809,912
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	1,413,809,912
追 加 信 託 差 損 益 金	868,486,096
(配 当 等 相 当 額)	(81,836,167)
(売 買 損 益 相 当 額)	(786,649,929)
分 配 準 備 積 立 金	545,323,816

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>
※当ファンドの期首元本額は6,826,717,426円、期中追加設定元本額は2,187,142,652円、期中一部解約元本額は1,951,456,930円です。
※分配金の計算過程

項 目	当 期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	86,754,637円
(B) 有価証券売買等損益額 (費用控除後・繰越欠損金補填後)	260,948,074円
(C) 収益調整金額	868,486,096円
(D) 分配準備積立金額	197,621,105円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	1,413,809,912円
(F) 期末残存口数	7,062,403,148口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり) (E/F×10,000)	2,001円
(H) 分配金額(1万口当たり)	—円
(I) 収益分配金金額(F×H/10,000)	—円

お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」第14条の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日：2025年4月1日)

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。

本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。

今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

インド株式インデックスマザーファンド

運用報告書

第2期（決算日 2025年12月10日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2023年12月15日から無期限です。
運用方針	投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	インドの金融商品取引所等に上場している株式(上場予定を含みます。)、内外の短期有価証券、指数連動有価証券^{※1}、及び株価連動有価証券^{※2}を主要投資対象とし、株価指数先物取引、外国為替先物取引、外国為替予約取引及び直物為替先渡取引等を主要取引対象とします。 ※1. 指数連動有価証券とは、Nifty50指数(配当込み)に連動する投資成果を目的として発行された有価証券をいいます。 ※2. 株価連動有価証券とは、インドの金融商品取引所等に上場している株式の値動きに連動する投資成果を目的として発行された有価証券をいいます。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 為替予約取引は、ヘッジ目的に限定します。 デリバティブ取引は、ヘッジ目的に限定します。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		ベンチマーク		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	債 券 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落 率	中 率	期 騰 落 率	中 率					
設定日 (2023年12月15日)	円	%	10,000	%	—	—	—	—	百万円 199
第1期 (2024年12月10日)	11,675	16.8	12,082	20.8	74.2	25.9	—	—	7,941
第2期 (2025年12月10日)	12,077	3.4	12,623	4.5	75.2	25.1	—	—	8,472

(注) 株式先物比率は「買建比率－売建比率」です。

当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		ベンチマーク		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	債 券 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
	騰 落 率	中 率	騰 落 率	中 率				
(当 期 首) 2024年12月10日	円	%	12,082	%	74.2	25.9	—	—
12月末	11,711	0.3	12,143	0.5	74.8	25.7	—	—
2025年1月末	11,027	△5.6	11,421	△5.5	73.6	26.2	—	—
2月末	10,274	△12.0	10,656	△11.8	72.8	27.2	—	—
3月末	10,959	△6.1	11,376	△5.8	75.7	24.2	—	—
4月末	10,828	△7.3	11,238	△7.0	75.2	24.6	—	—
5月末	11,176	△4.3	11,619	△3.8	74.8	25.1	—	—
6月末	11,584	△0.8	12,037	△0.4	74.3	25.5	—	—
7月末	11,308	△3.1	11,758	△2.7	74.4	25.9	—	—
8月末	11,011	△5.7	11,474	△5.0	74.4	25.6	—	—
9月末	11,074	△5.1	11,539	△4.5	74.7	25.4	—	—
10月末	12,043	3.2	12,564	4.0	76.1	24.1	—	—
11月末	12,329	5.6	12,880	6.6	75.6	24.5	—	—
(当 期 末) 2025年12月10日	12,077	3.4	12,623	4.5	75.2	25.1	—	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は「買建比率－売建比率」です。

ベンチマークは、Nifty50指数（配当込み、円換算ベース）です。

Nifty50指数は、インド国立証券取引所に上場している浮動株調整後の時価総額、流動性等の基準を用いて選定した様々なセクターの優良企業上位50社の株式で構成される株価指数です。構成銘柄のウェイト算出方法は、浮動株調整済時価総額加重平均方式です。定期的な採用銘柄の入替えは半年ごとに行われます。1995年11月3日を基準日とし、基準日の指数値を1,000として、インド・ルピー建てで計算されています。

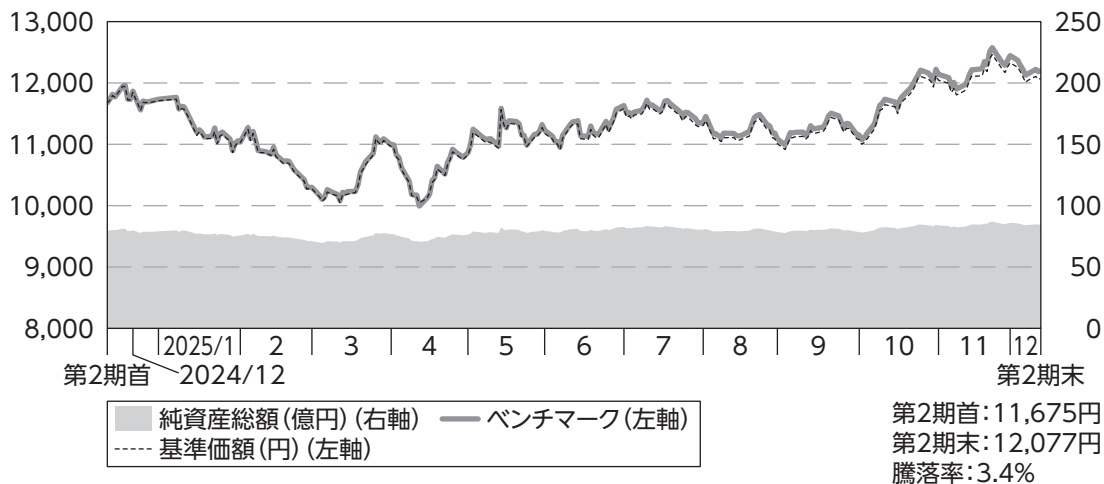
「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した指数です。

「円換算ベース」は、インド・ルピー建ての指数をもとに当社が独自に円換算した指数です。

当ファンドは、NSE INDICES LIMITED(旧India Index Services & Products Limited(IISL))が支援、保証、販売、または販売促進するものではありません。NSE INDICES LIMITEDは、明示または黙示を問わず、いかなる表明または保証（商品性または特定の目的または使用に対する適合性の保証を含む）を行わず、当ファンドの受益者または一般のいかなる方々に対し、有価証券全般またはNifty50指数に連動する当ファンドへの投資の是非、もしくは特にインドの株式市場のパフォーマンスに連動するNifty50指数の能力に関する一切の責任を否認します。詳細には目論見書に記載されているNifty50指数に関する免責事項の全文をご覧ください。設定日を10,000として指数化したものを掲載しています。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移

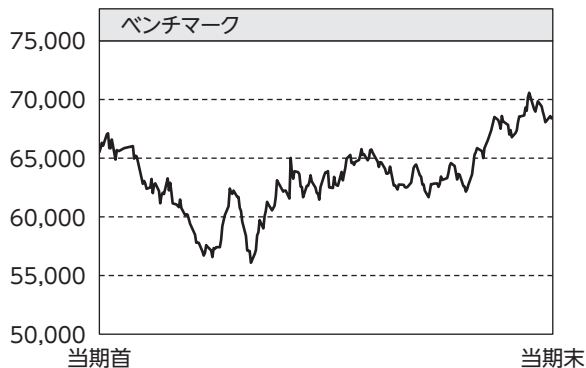


(注)ベンチマークは、2024年12月10日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

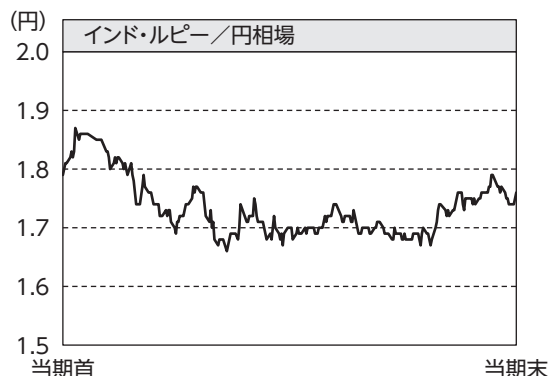
基準価額の主な変動要因

ベンチマークであるNifty50指数(配当込み、円換算ベース)の動きを反映して、基準価額は上昇しました。

投資環境



インド株式市場は、海外投資家によるインド株の売り越しが続いたことやトランプ米政権が相互関税を発表したことなどを背景に、2025年4月上旬にかけて下落しました。その後、トランプ米大統領が相互関税の一部の一時停止を発表したことやインド準備銀行が政策金利を大幅に引き下げたことなどにより投資家心理が改善したことから、6月末にかけて堅調に推移しました。その後は、米国によるインドへの追加関税の発表などを受けて下落する場面もありましたが、インド政府が物品・サービス税の減税を決定したことや米印通商協議の合意期待を背景に期末にかけては上昇しました。



当ファンドのポートフォリオ

ベンチマークであるNifty50指数(配当込み、円換算ベース)と連動する投資成果を目標として運用を行いました。

(1)組入比率

取引コストに留意しながらリバランスを実施し、先物を含む外国株式を高位に組み入れ運用を行いました。

(2)ポートフォリオ構成

ポートフォリオの構築に際しては、個別銘柄の構成比を極力ベンチマークに近づけることで連動を目指しました。

当ファンドの組入資産の内容

○ロング上位10銘柄

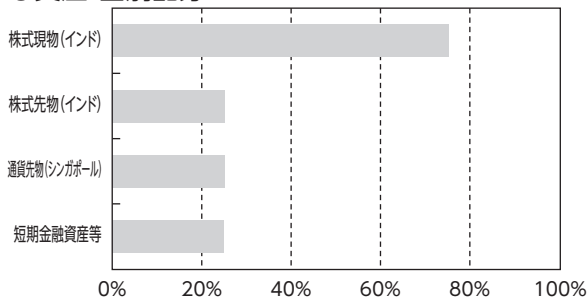
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	INR/USD FX 2512	シンガポール	25.1%
2	IFSC Nifty50 2512	インド	25.1%
3	HDFC BANK LTD	インド	9.7%
4	RELIANCE INDUSTRIES LTD	インド	6.6%
5	ICICI BANK LTD	インド	6.3%
6	INFOSYS LTD	インド	3.7%
7	BHARTI AIRTEL LTD	インド	3.6%
8	LARSEN & TOUBRO LTD	インド	3.0%
9	STATE BANK OF INDIA	インド	2.5%
10	ITC LTD	インド	2.5%
組入銘柄数			52

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

○ショート上位10銘柄

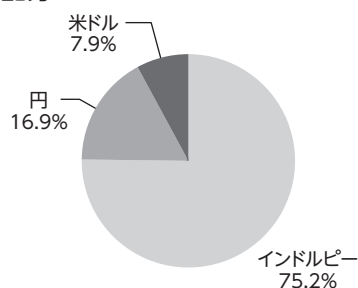
当期末における該当事項はありません。

○資産・国別配分



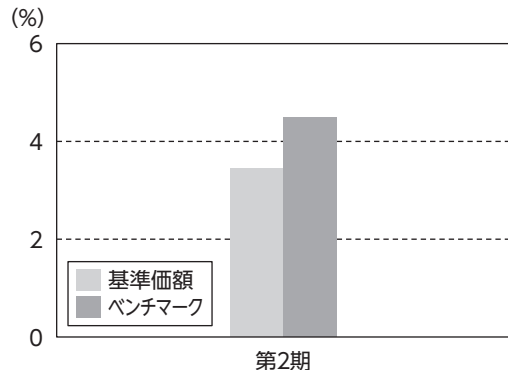
(注) 資産・国別配分、通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合です。また、オフバランス取引を行っているため、資産・国別配分の合計は100%となりません。

○通貨別配分



当ファンドのベンチマークとの差異

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。



当期の基準価額騰落率はベンチマーク騰落率に概ね連動しました。差異の主な要因は、先物要因^(※)および取引コスト要因(いずれもマイナス要因)です。

※取引コスト低減のために利用している先物とNifty50指数とのリターン差による乖離要因です。

今後の運用方針

インドの金融商品取引所等に上場している株式(上場予定を含みます。)、内外の短期有価証券、指数連動有価証券、及び株価連動有価証券を主要投資対象とし、株価指数先物取引、外国為替先物取引、外国為替予約取引及び直物為替先渡取引等を主要取引対象とします。

主要投資対象及び主要取引対象のいずれか又は複数を組み合わせることで、Nifty50指数(配当込み、円換算ベース)に連動する投資成果を目指します。

主要投資対象及び主要取引対象の選択及び組み合わせは、効率性やコスト等を勘案のうえ、決定します。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2024年12月11日~2025年12月10日)		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (投資信託証券) (商品) (先物・オプション)	14円 (1) (-) (-) (-) (-) (-) (13)	0.124% (0.006) (-) (-) (-) (-) (-) (0.118)	(a) 売買委託手数料= $\frac{\text{[期中の売買委託手数料]}}{\text{[期中の平均受益権口数]}} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (公社債) (投資信託証券)	1 (1) (-) (-) (-) (-) (-)	0.010 (0.010) (-) (-) (-) (-) (-)	(b) 有価証券取引税= $\frac{\text{[期中の有価証券取引税]}}{\text{[期中の平均受益権口数]}} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	21 (21) (-) (0)	0.183 (0.183) (-) (0.000)	(c) その他費用= $\frac{\text{[期中のその他費用]}}{\text{[期中の平均受益権口数]}} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	36	0.317	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(11,277円)で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

＜株　式＞

		当　　　　　期			
		買　　　　　付		売　　　　　付	
		株　　　数	金　　　額	株　　　数	金　　　額
外 国	イ ン ド	百株 4,961 (4,475)	千インドルピー 288,317 (－)	百株 2,132	千インドルピー 133,165

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) (　)内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

派生商品の取引状況等

＜先物取引の銘柄別取引・残高状況＞

銘　　　　　柄　　　別			当　　　　　期				当　期　末　評　価　額		
			買　　　　　建		売　　　　　建				
			新規買付額	決　済　額	新規売付額	決　済　額	買　建　額	売　建　額	評価損益
外 国	株式	IFSC Nifty50	百万円 25,198	百万円 25,179	百万円 －	百万円 －	百万円 2,123	百万円 －	百万円 △26
	その他	INR/USD FX	25,980	25,923	－	－	2,129	－	△8

(注) 金額は受渡代金です。

株式売買比率

< 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 >

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	730,977千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	5,907,256千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.12

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) (c) 売買高比率は小数点第3位以下を切り捨てています。

利害関係人※との取引状況等

■ 利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為 替 先 物 取 引	17,046	17,046	100.0	17,089	17,089	100.0
為 替 直 物 取 引	1,318	525	39.8	1,040	246	23.7
金 銭 信 託	0.167720	0.167720	100.0	0.167720	0.167720	100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	339,505	37,098	10.9	339,452	37,266	11.0

(注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

組入資産の明細

< 外国株式 >

銘 柄	当期首(前期末)	当 期 末				業 種 等
	株 数	株 数	評 価	外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド)	百株	百株	千インドルピー	千円		
RELIANCE INDUSTRIES LTD	2,019	2,080	318,118	559,889		エネルギー
BHARAT PETROLEUM CORP LTD	576	—	—	—		エネルギー
ASIAN PAINTS LTD	134	138	38,835	68,349		素材
EICHER MOTORS LTD	40	42	30,118	53,008		自動車・自動車部品
MAHINDRA & MAHINDRA LTD	265	272	99,098	174,412		自動車・自動車部品
ICICI BANK LTD	2,097	2,193	301,560	530,747		銀行
INDUSIND BANK LTD	196	—	—	—		銀行
STATE BANK OF INDIA	1,145	1,275	122,354	215,343		銀行
TATA STEEL LTD	2,467	2,540	40,806	71,820		素材
JSW STEEL LTD	285	287	31,844	56,045		素材
TATA CONSUMER PRODUCTS LTD	193	202	23,206	40,844		食品・飲料・タバコ
BRITANNIA INDUSTRIES LTD	35	—	—	—		食品・飲料・タバコ
NESTLE INDIA LIMITED	106	220	26,774	47,122		食品・飲料・タバコ
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	437	451	96,225	169,357		銀行
TITAN CO LTD	123	126	48,754	85,808		耐久消費財・アパレル

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

インド株式インデックスマザーファンド ― 第2期 ―

銘	柄	当期首(前期末)	当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額 外貨建金額 邦貨換算金額	
(インド)		百株	百株	千インドルピー	千円
OIL & NATURAL GAS CORP LTD		1,155	1,193	28,591	50,320
BAJAJ FINANCE LTD		83	817	83,098	146,254
INFOSYS LTD		1,071	1,107	177,070	311,643
WIPRO LTD		841	883	22,724	39,995
HINDUSTAN UNILEVER LTD		265	272	62,891	110,689
APOLLO HOSPITALS ENTERPRISE		30	31	22,271	39,197
HCL TECHNOLOGIES LTD		314	325	53,963	94,975
HERO MOTOCORP LTD		38	—	—	—
DR. REDDY'S LABORATORIES		181	187	23,328	41,058
BHARTI AIRTEL LTD		798	837	174,924	307,866
SUN PHARMACEUTICAL INDUS		321	323	57,513	101,223
MARUTI SUZUKI INDIA LTD		39	40	64,561	113,628
SHRIRAM FINANCE LTD		83	430	36,408	64,079
CIPLA LTD		163	172	25,762	45,341
LARSEN & TOUBRO LTD		350	360	144,263	253,903
ULTRATECH CEMENT LTD		33	36	41,610	73,234
TATA CONSULTANCY SVCS LTD		304	313	100,674	177,187
ADANI ENTERPRISES LTD		71	80	18,199	32,030
NTPC LTD		1,409	1,456	46,586	81,992
HINDALCO INDUSTRIES LTD		433	445	36,145	63,616
ITC LTD		2,769	2,961	118,727	208,960
TECH MAHINDRA LTD		188	195	30,469	53,626
POWER GRID CORP OF INDIA LTD		1,348	1,391	36,819	64,801
ADANI PORTS AND SPECIAL ECONOMIC ZONE		219	226	33,934	59,724
BAJAJ FINSERV LTD		162	175	36,302	63,893
BAJAJ AUTO LTD		33	34	30,505	53,689
COAL INDIA LTD		675	697	26,452	46,556
HDFC BANK LTD		2,258	4,694	468,019	823,713
TATA MOTORS PASSENGER VEHICL		631	641	22,119	38,931
TRENT LTD		66	68	27,864	49,041
HDFC LIFE INSURANCE CO LTD		317	332	25,381	44,671
BHARAT ELECTRONICS LTD		1,064	1,100	42,881	75,471
ETERNAL LTD		—	2,139	62,408	109,839
MAX HEALTHCARE INSTITUTE LTD		—	228	24,555	43,217
AXIS BANK LTD		848	879	112,188	197,451
JIO FINANCIAL SERVICES LTD		—	1,006	29,528	51,970
GRASIM INDUSTRIES LTD		110	117	32,234	56,732
INTERGLOBE AVIATION LTD		—	67	33,304	58,615
SBI LIFE INSURANCE CO LTD		133	139	27,937	49,169
合 計	株 数 ・ 金 額	28,946	36,249	3,619,924	6,371,067
	銘 柄 数 < 比 率 >	50	50	—	< 75.2% >

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

<先物取引の銘柄別期末残高>

銘	柄	別	当 期 末	
			買 建 額 (百万円)	売 建 額 (百万円)
外 国	IFSC Nifty50		2,123	—
	INR/USD FX		2,129	—

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 6,371,067	% 74.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,134,990	25.1
投 資 信 託 財 産 総 額	8,506,057	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産(7,041,044千円)の投資信託財産総額(8,506,057千円)に対する比率は82.8%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=156.88円

1インドルピー=1.76円

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2025年12月10日現在
(A) 資 産	9,947,852,563円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,515,092,369
株 式(評価額)	6,371,067,099
未 収 入 金	1,453,556,419
未 収 配 当 金	558,413
未 収 利 息	18,129
差 入 委 託 証 拠 金	607,560,134
(B) 負 債	1,475,691,201
未 払 金	1,475,691,201
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	8,472,161,362
元 本	7,014,971,867
次 期 繰 越 損 益 金	1,457,189,495
(D) 受 益 権 総 口 数	7,014,971,867口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	12.077円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2024年12月11日 至 2025年12月10日
(A) 配 当 等 収 益	95,437,811円
受 取 配 当 金	65,145,932
受 取 利 息	10,535,912
そ の 他 収 益 金	19,755,967
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	335,545,688
売 買 益	892,324,873
売 買 損	△556,779,185
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	△110,859,171
取 引 益	310,296,403
取 引 損	△421,155,574
(D) そ の 他 費 用	△14,495,972
(E) 当 期 損 益 金(A+B+C+D)	305,628,356
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	1,139,586,237
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	105,141,565
(H) 解 約 差 損 益 金	△93,166,663
(I) 計 (E+F+G+H)	1,457,189,495
次 期 繰 越 損 益 金(I)	1,457,189,495

(注1) (B) 有価証券売買損益および(C) 先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (G) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (H) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの期首元本額は6,802,138,179円、期中追加設定元本額は928,721,627円、期中一部解約元本額は715,887,939円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

SMTAMインド株式インデックス・オープン 7,014,971,867円

お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」第14条の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日：2025年4月1日)

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。

本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。

今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。